



## 練習の成果を披露

### 出演者と観衆が一体となる

第19回文化祭は11月1日から3日まで開催され、小中学校の部の鷹巣小学校会場は、絵画、習字などの作品展示に多くの親子連れで賑わいました。2日の学芸発表では合唱、合奏、郷土芸能など創意工夫された発表に、会場はわれんばかりの拍手が鳴り響きました。鷹巣小学校では6年生全員による「鷹っ子ばやし」を発表、笛や太鼓の軽快なリズムで観衆を魅了しました。

## 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 10月31日現在        | (前月比)  |
| 総人口 24,735人     | (2人減)  |
| (出生 26人 転入 48人) |        |
| (死亡 13人 転出 63人) |        |
| 男 12,026人       | (8人増)  |
| 女 12,709人       | (10人減) |
| 世帯数 7,299世帯     | (6世帯減) |

## 62年度一般会計

予算額 51億2443万5千円

収入済額 27億2749万2千円

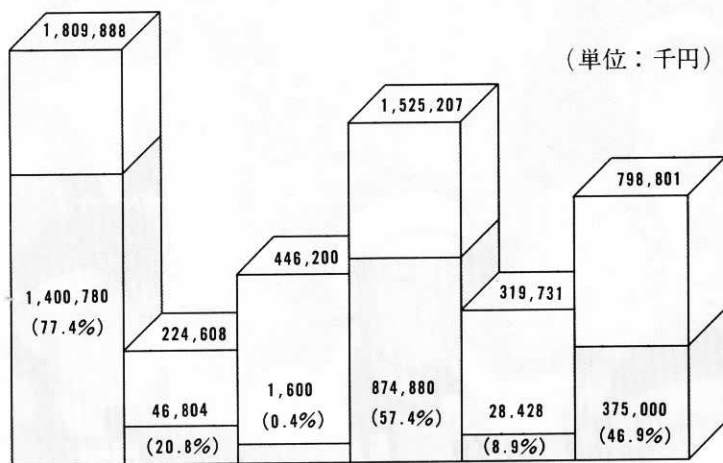
収入率 53.2%

町民税個人分の納税義務者 1人当り 59,056円

固定資産税の納税義務者 1人当り 67,876円

なお目的税であります国民健康保険税の

一世帯当り納税額は147,662円となっております。



地方交付税 国庫支出金 町債 町税 県支出金 その他

62年度  
一般会計

地方自治法と町条例に基づいて、昭和六十二年度上半期（四月～九月）における町財政のあらましについて報告いたします。これは、みなさんの生活に密接なつながりをもつ町の家計簿ですので、もう一度、町の予算や財政がどうなっているか考えてみましょう。

# 上半期（四～九月）の財政白書

## 町の台所を公表します

## 秋の生存者叙勲受章で

## 成田氏に勲三等瑞宝章

## 松尾氏は勲七等瑞宝章

政府では、秋の生存者叙勲受章者を十一月三日発表しましたが、当町関係では地方自治労者として、長年県政に参画した、現在、秋田市八橋在住の成田重右衛門氏（70）に勲三等瑞宝章が、また消防労者として長年消防人として活躍された、摩当・松尾与市氏（66）に勲七等瑞宝章がそれぞれ贈られました。



成田重右衛門氏

成田氏の主な経歴  
鷹巣農林高校を経て早大卒。昭和二十二年県議に初当選。昭和五十四年まで七期二十八年間県政に参画。また昭和三十三年から三十七年まで鷹巣土地改良区理事長を務められた。



松尾 与市氏

松尾氏の主な経歴  
昭和十一年栄青年学校本科を卒業と同時に自家農業に従事。兵役、抑留生活を経て復員後の二十六年七月から栄村の消防団員となり、消防一筋に活躍を続け、五十四年三月に鷹巣町消防団分団長を勇退し後進に道を譲る。四十一年から農業委員を務め農業関係にも幅広く活躍されました。

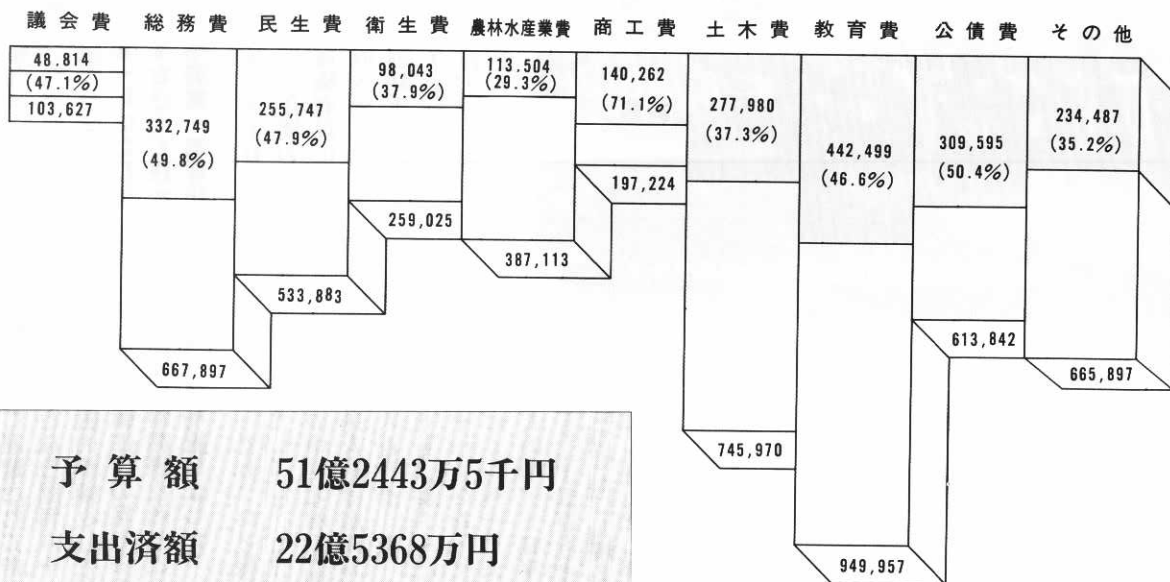
現在、七日市吉野子どもの村を運営する社会福祉法人県北報公会理事長の要職にある。  
この間、土地基盤整備の促進や小猿部川改修、坊沢農免農道の実現等に貢献されました。

# 上半期(4～9月)に完了した主な事業は

産業会館外部改修工事…………… 9,300千円  
 林構林道開設工事(岩堰根線)……………17,500千円  
 緑地休養施設整備工事……………18,725千円  
 道路維持改良舗装工事…………… 205,438千円  
 太田都市下水路整備工事…………… 8,580千円

南中学校プール新設工事……………34,340千円  
 南中学校野球場フェンス、バックネット新設工事  
 …………… 6,300千円  
 公共土木災害復旧工事……………21,268千円

(単位:千円)



予 算 額 51億2443万5千円

支出済額 22億5368万円

執 行 率 44.0%

の役員等のレセプションもあり、出席した。

■26日(月)―「生活環境保全林懇談会」今年度から四カ年継続事業でスタートする保全林事業(事業費二億五千万円、全額国・県費)について、町内各団体機関及び学識経験者から、本事業に対する様々な意見、要望を聴するものであり、現実的に利用計画がすすめら



町長 日誌

出川 禮一

10月16～31日

■16日(金)―県市町村議会議員、消防団員等公務災害補償組合議会が秋田市で開かれ出席した。昨年四月より従来の消防団の外に、議員、臨時職員等に補償の範囲が拡大され、一年間の実績報告では、多くの対象者が該当した。つまり従来は適用外とされていた層への労働条件の向上である。また、明日から開かれる「東北男女総合バスケットボール選手権秋田県予選大会」

しまれる憩いの場、遊山公園造りに意見が交わされた。

■27日(火)―30日(金)―長崎市を中心とした「第三十七回全国道路利用者会議」は長崎県、福岡県、大分県、熊本県が当番県として行われたもので、大会等の外、九州北部の主要道路の視察も計画されていたが、県道路利用者会議会長として、大会のみに参加した。

れるものである。意見要望は、緑地休養施設の整備が主であり、キャンプ場の施設、駐車場付近の整備、雨天設備、広大な自然林のあることを町民、近隣市町村へのPR、利用者を引きつけるゾーン(団地)の設置、野草園、展示林をメインテーマにした整備、公園利用者の多くは老人、子供中心の親子であることから、その辺を中心に施設を考えるべきであるなど、町民に親

# 秋田内陸線満一歳を迎える

## 来年二月新車両運転開始



昨年、11月沿線住民の夢を乗せスタート

昭和九年に開業して以来国鉄によって運営されてきた阿仁合線が、赤字ローカル線の廃止対象路線となり昭和六十一年十一月一日より第三セクターに移行し、秋田内陸線としてスタートして満一年になりました。このほど沿線住民の足を守り、地域経済をささえてきた内陸線の輸送概況が発表されるとともに、町でも開業一周年記念ツアーで満一年を祝いました。

十月二十七日発表された開業から一年間の秋田内陸線全体の運輸概況によりますと、営業収入は二億八千五百万円（旧国鉄実績比四十一％増）乗車人員は約百二万六千人（同四・一％増）となっております、まずまずの「スタート」

年目」であったと報告されました。

その中で北線（旧阿仁合線）の輸送人員は定期外三十六万三千六百四十一人、定期五十六万七百人計九十二万四千三百四十一人となっており国鉄当時にくらべ一万八千四百二十三人の増、一日平均の輸送人員も二千五百五十四人と国鉄対比で七十二人増えています。

収入面では、二億六千七十八万七千円で国鉄の六十年年度比で三十五％増となっています。しかし、開業時に申請した当初計画の輸送人員目標は、北線、南線合わせて百二十二万七千人だったことから、開業以来この一年間の実績乗車率は八十三・九％となっています。

一年間の実績について同社は、「乗客の伸びはあったが目標を下回った」と話しており、その要因として▽沿線町村の人口の絶対数が少ない▽目玉となる観光地が駅より遠

い▽目標は全線開通を見込んでおり当面は目標を下回る▽開業による町村のイベントによる乗客数の増などとなっています。

今後の計画として未開通区間（比立内〜松葉間）二十九、三の工事が急ピッチで進められており、難工事だった戸島内トンネル（千五百七十五）が貫通し、六十四年四月の全線開通に向けて着々と進んでいます。

また、来年二月には新車輛九台（六億三千万円）を導入することにより、馬力、スピードなど快適な車輛となり、ワンマンカー方式で効率的な人員配置により経営面で期待されています。

長年この路線を利用してきた人は▽本数が増え便利になった▽もっとスピードをあげ時間短縮を▽以前は三両編成であったが、時間帯に合わせて二両、あるいは一両と車輛を組んでいるので効率的だ▽JRとの接続が悪い▽料金が高いなどの意見がありました。

開業一周年を記念し町主催の「マダギの里、打当温泉の旅」が十月二十

四、二十五日の両日行われ、百四十人の参加者がありました。

初日は定員をオーバーするほど応募者が多く、翌日にまわってもらうほど盛況でした。九時十二分発の列車は、二両編成のうち一両を貸切り、鷹巣から比立内までの全線に乗り、赤や黄色に紅葉した沿線の景観に、秋作業が一段落しこの日を楽しみにしていた人たちは歓声を上げていました。打当の温泉につかり、笑内の郷土芸能を観賞し晩秋の一日を満喫しておりました。これからも地域の足として乗車運動にご協力ください。



好評だった「マダギの里、打当温泉の旅」

「このお金は全校で心をこめて集めました。恵まれない人や困っている人に役立ててください」と鷹巣西小学校の佐藤るみ子さん（六年）ら児童四人が十月三十日、町社会福祉協議会を訪れダンボール箱いっぱい詰った募金四万八千六十二円を寄付しました。

同校では、六年生が中心となり全校児童二百四十三人がおこづかいや、おだ賃などをジュースの空罐に一生懸命集めたものです。

一人で持てないほどの「善意の箱」に神成事務局長は「みんなでがんばってくれたお金は地域の福祉事業に利用させていただきます」とお礼を述べました。

## 恵まれない人にと 全校児童で募金にとりくむ



## 郷土の歴史を探究 古代文化にふれあう

鷹巣南中学校では、昭和五十七年より全校生徒による縄文土器づくりに取り組み、古代人の生活様式を研究してきましたが、十月二十四日に一年生七十六人が縄文時代の息吹きとロマンを求めて、土器や土面などに挑戦しました。

校舎近くには考古学上貴重な「藤株遺跡」があり、ここから出土した土器石器は巧妙で高度な文化をもった古代人が住んでいたものとされています。生徒たちはよく練った粘土を棒状にしたもので輪を作り、積み上げて形を竹ベラで整えていました。

「この土器でごはん食べたらどんな味がするかな」と真剣な表情でした。

## 長年の地道な活動を讃え

## 全国防犯大会で表彰

会長。

当町の防犯協会役員二人がこのほど功労者として、全国防犯運動第十四回中央大会の席上で警察庁長官及び全国防犯協会連合会長から表彰されました。

▽防犯栄誉銀章は花園町二十一・二十二、無職亀山米蔵さん（六十七歳）。亀山さんは昭和二十五年以来現在まで防犯組員として活躍。六十年からは町防犯協会副

当防犯協会を組織する七支部の中心鷹巣支部長として重責を果たし、毎戸パトロール、青少年の非行防止運動など精力的に防犯運動に取り組み、その功績が大きく今回の警察庁長官表彰となったものです。

▽防犯栄誉銅章は坊沢字水上沢六十八、鷹巣町役場職員戸沢昭司さん（五十八歳）



亀山さん

戸沢さん

戸沢さんは昭和三十七年に坊沢支部が結成されて以来現在まで活躍。

昭和四十五年からは同副支部長として防犯思想の普及、支部員の資質向上に努め、防犯診断、災害時の巡視など地域住民の防犯に対する意識普及の功績が認められ全国防犯協会連合会長表彰となったものです。

# がいきづく 活力の町

十一月一日から三日まで第十九回文化祭、第七回産業祭が「町づくりと文化を考える」「地域おこしはみんなの力で」をテーマに盛大に開催され、二日、三日と雨にたたられながらも一万三千五百人の人出で賑わいました。文化祭は中央公民館を主会場に生花、健康展、分館での写真・幼児作品展などの展示物。ホールでは数々の演芸が披露され、訪れた満員の観衆から大きな拍手が送られていました。昔むかし伝承芸能大会には、往年の名優たちが共演し、次々に繰り広げられる素ばくな演技に時間のたつのも忘れ見入っていました。一方、町の活力を総結集した産業祭は鷹巣



▲落ちついた中に優美な生花展



◀多彩な出し物に沸いた芸能大会



▲成田直衛、直一郎展は多くの関心を集めた。



▲子供たちの力作ぞろいの作品展

## 文化と産業

## 躍動と

体育館を主会場に九十六店が軒をつらね、銘木や木工品、衣服、鉄工品などが趣向を凝らし展示されました。

ほかにNTT、JR、郵便局、営林署などの協賛展示もありムードを盛りあげました。

サブ体育館では各農協自慢の農産物が出品、勤労者プールと広場ではお菓子や苗木、特産品などが即売され、さながらミニ交換会の様相を呈しました。

期間中三十分に運行された無料バスは老人や婦人たちに好評で、催し時間を気にしながら乗り込んでいました。



▶アッ! ボクが写ってる



▲新しい感覚を盛り込んだ民芸品



◀新鮮な野菜やつけものに足をとめる



▲子供の歓声が絶えなかったバッテリーカー

# わたしたちの健康をさぐえる



わたくしたちの医療費の七割を国保が負担しますが、その財源は国の負担とわたくしたちが納める国保税でまかなわれています。

国保税を納めていただかといと国保は運営できなくなってしまう。国保税を納めることはわたくしたち被保険者の義務です。

## 上昇する医療費

医療の技術や医療機器の発達、めざましいものがあります。また、受診機会が多くなるなど医療費も年々多くなってきました。

六十一年度と比較してみますと今年は八月末で、一般国保が一四・九三%、退職者医療では三五・六%と大きく伸びています。医療費が多く

なると、それに伴って国保税も多く必要となります。医療費を少しでも抑えるためには、規則正しい生活習慣を身につけ、早期発見、早期治療の心がけがもっとも重要なことです。

## 交通事故にあつたときは届出を

交通事故にあつたらすぐ警察に届けると同時に、国保担当窓口にも届出をしなければなりません。

交通事故など第三者から傷害を受けた場合、その医療費は被害者に重大な過失のない限り、加害者が全額負担するのが原則となっています。

したがって保険診療した場合においても、加害者が負担すべき医療費は国保が一時立

て替えて支払うだけで、あとで国保がその医療費を被害者になりかわって加害者に請求することになります。

## 示談は慎重に

加害者と被害者の話し合いがついて、示談を結んでしまふと、その示談のとりきめ内容が優先することになり、示談の成立以後は、加害者に治療費の請求ができなくなる場合があります。したがって安易な示談は被害者自身が思いがけない治療費を負わなければならないことになります。

## 保険証の更新忘れていませんか

「水色」の国民健康保険者証は、六十二年三月三十一日限りで無効です。四月一日からは「うす紫色」の保険証でなければ医療を受けることができません。お手元にある保険証を今一度お確かめください。「水色」の保険証でしたら、その保険証と印鑑を持参のうえ、今すぐ役場国保係で更新してください。

問い合わせは保健課国保係（☎一一一内線一三二）へ

## 困りごと相談所開設

大館人権擁護委員協議会と秋田地方事務局大館支局では、十二月三日午前十時から午後三時まで、中央公民館で無料人権相談所を開設します。土地や家屋の問題で困っている方、近所とのトラブル、こどもの「いじめ」の問題等、その他困りごとはお気軽にご相談ください。

▽奈良幸恵（住吉町☎六二一一一四六）▽山田唯雄（米代町☎六二一三六〇二）▽高坂八衛（南鷹巣☎六二一〇六九〇）▽三沢 愛（綴子上町☎六二一三九三六）▽畠山清吾（七日市大畑☎六六二一五

## 清掃巡回指導日程表

自分の管理する土地、建物、畜舎、鶏舎、堆肥場、肥料溜、汚水溜、し尿浄化槽などで、他人に迷惑をかけないように清掃を実施してください。

| 実 施       | 実 施                          | 地 区                         |
|-----------|------------------------------|-----------------------------|
| 月日・曜日     | 鷹 巣 地 区                      | そ の 他 地 区                   |
| 11月24日(火) | 伊勢町・旭町・宮前町・東横町               | 栄地区全域                       |
| 11月25日(水) | 元松・松葉町                       | 坊沢地区全域                      |
| 11月26日(木) | 大町・米代町・住吉町・花園町・材木町           | 七座地区全域・綴子(田中・新田中・南田中・向黒沢)地区 |
| 11月27日(金) | 南鷹巣・西陣場岱・舟見町・新舟見町・西上綱・幸町・内幸町 | 綴子地区(26日以外の地区)              |
| 11月30日(月) |                              | 沢口地区全域                      |
| 12月1日(火)  |                              | 七日市地区全域                     |

※側溝の清掃作業（ドブ上げ作業）を実施してください。（くわしくは、町内協力員を通じて回覧します）

# 第五回女子駅伝競争兼 秋田内陸縦貫駅伝大会 43チームが熱戦を展開

十一月三日、時おり激しく雨が降る中、一般13チーム、高校4チームが阿仁町、女子10チーム、新設のマスタース16チームが森吉町をスタート。

一路鷹巣体育館のゴールをめざし健脚を競いました。回数を重ねるたびに参加数が増え、晩秋のイベントとして定着しました。(町関係のみ掲載)

## 〔一般の部〕34・8※

①グリーンメイトクラブ(志渡昭人、鈴木則、成田芳昭、堀内正弘、畠山正信、高橋篤) 1時間55分45秒 ③鷹巣陸協 2・02・11 ⑦綴子走友会A 2・06・43 ⑩沢口走友会2・09・22 ⑪坊沢走友会2・09・56 ⑫綴子走友会B 2・26・48

## 〔高校の部〕34・8※

①鷹巣農林高校(佐藤浩二、

明石久伸、柏木浩、岩渕誠、斉藤仁、鈴木博) 1時間56分30秒

## 〔女子の部〕17・7※

②鷹巣南中学校(畠山淳子、中島ひとみ、池端夏実、佐藤純子、近藤麻利子) 1時間06分25秒 ③鷹巣中学校1・07・20 ⑥鷹巣農林高校1・09・06

## 〔マスタースの部〕17・7※

③綴子走友会(今川金作、佐藤正男、大川孝造、斉藤和治、鈴木一弘) 1時間04分33秒 ⑤沢口走友会1・05・17 ⑦七日市体育振興会1・07・27 ⑨坊沢走友会1・08・19 ⑬鷹巣走ろう会1・11・47



〈高校〉鷹巣農林高校



〈一般〉グリーンメイトクラブ



〈女子〉鷹巣南中学校



〈マスタース〉綴子走友会

## 夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

| 11月 | 曜日 | 医療機関名      |
|-----|----|------------|
| 16  | 月  | 佐藤外科消化器科医院 |
| 17  | 火  | 藤原医院       |
| 18  | 水  | 佐々木産婦人科医院  |
| 19  | 木  | 戸嶋産婦人科医院   |
| 20  | 金  | 戸嶋医院       |
| 21  | 土  | 盛岡外科学医院    |
| 22  | 日  | 近藤医院       |
| 23  | 月  | 北秋中央病院     |
| 24  | 火  | 奈良医院       |
| 25  | 水  | 佐藤外科消化器科医院 |
| 26  | 木  | 臼田医院       |
| 27  | 金  | 藤原医院       |
| 28  | 土  | 佐々木産婦人科医院  |
| 29  | 日  | 戸嶋医院       |
| 30  | 月  | 盛岡外科学医院    |

(急患以外は受付けません)

## 指名手配にご協力を!

11月は全国一斉指名手配被疑者の捜査強化月間です

全国で指名手配されている人は、4,500人(秋田県18人)以上もあり、その中には殺人、強盗、爆弾犯人などの凶悪犯罪者も含まれております。

鷹巣警察署では、この期間中一斉検問、旅館等への聞き込み、深夜の巡回を実施し、町内に手配写真、ポスターを貼付しますのでご協力ください。

問い合わせは(☎62-1245)鷹巣警察署へ

# はだし運動で 元気ハツラツ

東小が全国健康優良校に



今年度の全日本健康優良学校表彰式が、十一月三日東京・築地の朝日新聞社ホールで行われ、小規模校（六学級以下）の県代表となった東小学校（成田正一校長・児童二百一人）が、全国健康優良校に選ばれました。

晴れの表彰式には、成田校長と児童代表の佐藤慎太郎くん（六年）が出席。全国の仲間と受賞の喜びを味わっていました。

優良校に選ばれた東小学校は、「かしこく、すなおで、たくましい子」を教育目標に、気力と活力に満ちた実践活動

に取り組んでおります。

心身ともに健康な子供を育てるとともに、自分の発育や健康状態と疾病予防に関心をもち、健康で安全な生活を営むのに必要な、習慣と態度の養成に努めています。

具体的な活動として、「はだし運動」「むし歯グループ治療」「ノージュース運動」を展開しています。

はだし運動は五月から十月まで全校児童が参加して行われますが、希望によって年中実施している子供もおり、七年間も継続しているので、風邪をひく子供も少なくなっています。

います。

むし歯グループ治療は、治療率の向上をはかるため、地区別に三〜六人を一グループにして、学校歯科医と連絡を取りながら通院するもので、治療勧告者百五十八人中、五十七人が治療を受けております。

ノージュース運動では、糖分の取りすぎが問題になっている今日、栄養価を分析し、バランスの取れた食生活を目ざすために、ジュース類を「あまり飲まない」「飲み方を考える」ということで、家庭や地域の理解と協力を得ながら運動を展開し効果をあげていきます。

このほか、目の愛護集会の開催や、日常活動で清潔検査、掃除、用具、スリッパ、トイレットペーパーの点検、石けん洗い流しを励行するなど衛生思想の普及に努めております。

同小学校では、体力向上はもちろんですが、知育、徳育体育にも秀れていることから、中央審査会の難関を突破して全国優良校に選ばれたもので、町内では、西小学校に次いで快挙に、関係者から祝福されていきました。

## ふるさと 人物伝

かわ  
河田 推一

一八九七—一九四三



昭和の初期、旧鷹巣町の資産家「与茂七」の若旦那河田推一さんは青年団を愛し、若者達をよく育てた人であった。今は八十歳をすぎ数少なくなった当時の青年達は彼の思い出を語る。

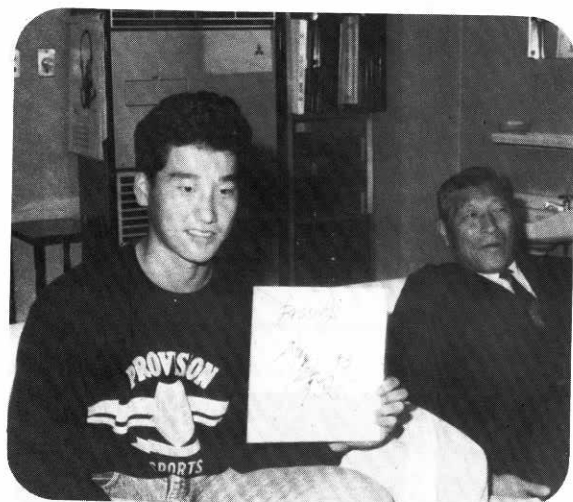
秋中時代、第一回甲子園大会の選手であった彼は、野球をしているとよく来ていろいろ教えてくれた。郡の青年団の陸上競技大

会で鷹巣の選手の活躍はめざましかった。胸にTのマークをつけ、幅跳、高跳、マラソンなどいつもトップに立って大館と覇を競った。本部の大会副会長席の河田推一さんの笑顔が選手達にとって何よりも大きな励みになったという。終ってからの祝勝会にはよく二次会につれていってくれた。

推一は仙北郡強首（協和町）の小山田家に生まれ、秋田中学（現秋田高校）卒業、二十六歳のとき河田家の婿養子となる。

予備役陸軍少尉の彼は在郷軍人分会会長であり、青年訓練所の教練指導に熱心で分列行進ではよく一位をとった。警防団長としても若い人方の信望が厚く、町会議員選挙では黙っていても楽々当選した。

戦争が激しくなり、北支の戦場に視察手伝いに行つた酒好きの彼は、チャンチユーにあてられ病気になる。大阪の陸軍病院に送られ死去す。四十六歳であった。資料（美子未亡人・長谷川真一郎）文責 長崎 久



## “若鷹、大きくはばたく

鷹巣農林高校から強肩強打で注目をあつめ、昨年のドラフト会議で阪急に入団した中島聡捕手が帰省し役場を訪れた。今シーズンの終盤一軍登録され二試合に出場。「二度打席に立ったがいずれも三振でした」と白い歯を見せた。プロの世界で高校出身の捕手が即第一線出場はきわめてまれ。背番号“53”は確実に成長しています。



## 高値安定に熱気の市場

10月25日北秋田市場で褐毛牛のセリが行われ、一頭平均が454,700円と過去最高の値に生産者は大喜びだった。素牛が全国的に不足しているのと、農家が市場にまどわされず地道に飼養してきた結果であると主催側では分析。貿易摩擦など状況は厳しいものがあるが、質、味で十分対応できる見通しでここ当分高値で推移する見込み。



秋の火災予防運動の初日、緑ヶ丘婦人消防協力隊によりミニ防火訓練が行われました。同隊は58

年に結成され、日本消防協会から寄贈された軽可搬ポンプによる初めての訓練。集落中心部より火災発生。の想定により放水を開始。そろいのはん天の隊員は息の合った動きを見せ、初期消火の大事さを身をもって体験したようでした。

## 真険な表情の中に自信



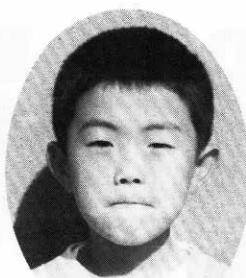
第四回秋田マーチングフェスティバル鷹巣大会が10月24日鷹巣体育館で開かれ、園児から高校生ま

で18団体約520人の出場者が華麗でダイナミックなマーチングを披露しました。色とりどりのコスチュームに身をつつみ、広いフロアいっぱいを使い、躍動感あふれる演技に二階席まで詰めかけた観衆から大きな拍手が送られていました。

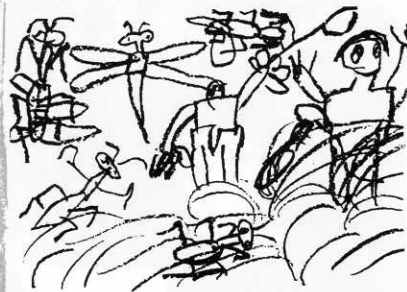
## 息の合ったマーチングを展開



# の広場



北幼稚園  
畠山 こうじくん (5歳)



私の家は専業農家。家族の協力のもとで農作業を行い、一年間の苦労が多いだけに、収穫の喜びも又、格別に嬉しく感じられます。

我家では八月下旬から初秋にメロンの収穫が始まり、ひら苺、稲、えのき苺、山の芋と



標 沢  
佐藤 キヤ子(44)

## 農業に誇りと自信

## 今月のテーマ『収穫の秋を向えて』

晩秋まで収穫が長く続きます。収穫は、私達の努力の成果を率直に、収穫量と味覚で勤務評定してくれます。今年の収穫量や、おいしさ等を家族皆で試食し、話し合い、来年の計画が立てられます。

今年から研修期間を終えた長男が、後継者として農業を手伝い、新しい作物、新しい技術が導入され、我が家も活気付いています。

私もグループの仲間と共に勉強し、その一歩として農作業のおやつは手作り大福餅にしています。

## 対談 親の意見・子供の意見



## ヒマラヤスギ

明治初め渡来したインドヒマラヤ原産の常緑高木。樹高10m 余りまで成長する。枝は下垂し樹姿が雅美なるゆえ、緑化木として学校公園等に植栽されてる。

(七日市 畠山 益穂氏)

## わたしの自慢

## 国民年金委員で受賞

宮前町 成田 郁子 (69歳)



私は、十月二十六日県庁で行われた国民年金事業優良団体表彰式で、県知事表彰をいただき光栄に思っております。

昭和五十一年に委員の委嘱をいただいた当初は、不勉強で不安もありましたが、一人でも多くの方がたに年金についての理解と、相談者に対して正確にお知らせできるようにと心がけました。

当時は民生児童委員としても地区の皆さんと顔なじみが多く、気がるに相談にいらして、いろいろ語り合ったことは、今でも忘れる事ができません。

「年金制度は、病気やけがなどで障害者となった時や、老後の安定を図る事を目的として国が責任をもって運営しているのですから、成人になったら加入してください」また「老後の生活は健康の次に生活費を心配する方が増えております」とお話ししてきました。

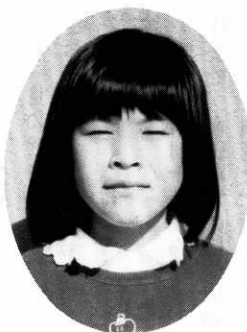
始めて年金をいただいた方から、「いただきましたよ。掛金は大変でしたが途中で止めないでよかったですよ」と喜びの顔でお話しされますと本当にやりがいを感じます。

これからも、委員の皆さんと共に、心のふれあい信頼される委員でありたいと願っております。



北幼稚園

島山まりあちゃん(5歳)



# みんな

農業に誇りと自信を持ち、日本一明るい気楽な職場であることをコーマーシャルしながら、がんばっております。

## もちつき大会が楽しみ

西小学校 6年  
大川 祐子

今年のいねかりの時期はとても天気がよくて、作業がはかどり、どの家も早目に終わったようです。

西小の学校田のいねかりは十月八日でした。私はこの日をとても楽しみにしていました。

## 広報のひかり

### もつと大豆を

健康食品  
の代表選手

大豆。上質のたんぱく質をはじめ、カリウム、リン、カルシウムなどをたっぷり含んでおり、砂糖を使わずに調理するとダイエットにもぴったりです。

大豆は硬めにゆでて水を切ると、冷凍保存が可能です。

た。それは今年はどれくらいとれるだろうとか、去年は上手にできなかった結び方を、今年こそきちんとやろうと思っています。

鈴木先生の説明を聞いてから、四年以上は、かまを持つて田に入りました。サクサクと切れ味も良く、気持ちがいい仕事です。数えられた通りに四株ずつ交わるように置いてから、わらで結びます。すこし強めにしたら、ほどけなくて成功しました。大きな「ほによ」が二十二本もならびました。去年よりはるかに多くて、うれしかった。低学年は落ち穂を拾いました。もちつき大会が楽しみです。

たくさんゆでて小分けにして保存すると何かと便利。チーズや季節野菜とともにしょうゆ入りのマヨネーズであえたサラダ、玉ネギ、イカなどのカキ揚げは子供にも喜ばれます。

ポットに熱湯をいれ、大豆を浸して一晩おいた後、米にいて炊きこんだ大豆ごはんも素朴でなかなかおいしいもの。酒としょうゆを入れて炊きあげると香ばしく食がすすみます。

昭和25、6年頃の陣場谷から写した米代川付近の写真である。営林署の森林軌道橋が利用されており、当時の木材関係全盛時代を表している。今はこの橋も取り壊され、105号線鷹巣バイパスが開通され、町の道路網も一変した。

(写真提供・津谷 正明氏)



## たかのすの昔

# おしらせ



—線美術会運営委員 九島章二氏

## 十一月の健康相談

十一月の健康相談は、次のとおりです。  
成人健康相談は二十五日まで

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか尿検査、体重測定など行います。  
また、慢性病予防教室では、高血圧症の日常生活の指導を行います。

受付時間は午後一時。

◇ リハビリ学級は二十日です。  
在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時まで。  
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四カ月児健康診査は二十四日です。

対象は六十二年七月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇ 離乳食指導と七カ月児健康相談は二十四日です。

対象は六十二年四月生まれのお子さんです。

◇ 受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳をお持ちください。

◇ ついでで受診できない場合は次回に受診してください。  
※場所はいずれも鷹巣保健所です。

## 三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種目は鷹巣地区以外の方は十一月二十四日、鷹巣地区の方は十一月二十五日に行います。

受付時間は、午後一時から二時三十分まで。場所は中央公民館ホールで行います。

おいでの方は必ず母子健康手帳を持参ください。

## 県民手帳の予約受付

六十三年度用「県民手帳」の予約を受付しております。

内容は、日記編、名簿編、便覧編、資料編などです。ご希望の方は次のところへ申込みください。役場企画調整課企画調整係（公六二一一一一内線三三三）へ

## 善意

▽大堤三沢永助さんから三千円

## 香典返し

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。  
ご芳志に感謝いたします。

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ▽芳志に感謝いたします。
- ▽根木屋敷 長岐清治さんが亡長男光栄さんの香典返し
- ▽綴子下町 宮野昭雄さんが亡父宗一郎さんの香典返し
- ▽糠沢 出川喜惣治さんから亡妻ノエさんの香典返し
- ▽花園町 松橋栄美さんから亡父三沢多市さんの香典返し
- ▽葛黒 堀部保さんから亡祖父佐市郎さんの香典返し

## 慶弔だより

10月16日～10月31日

誕生おめでとうございます

- 野呂 優介(高広) 長男(南鷹巣)
- 三沢 克貴(克芳) 長男(大堤)
- 本間 丈寛(宣道) 長男(脇神)
- 高松 美佳(武彦) 長女(高野尻)

## 国民健康保険税五期の納期限は十一月三十日です

納期限は十一月三十日です

### おくやみ申しあげます

- 宮野宗一郎(78歳) 下町
- 出川ノエ(80歳) 糠沢
- 今川ツエ(73歳) 糠沢
- 田村 勤一(66歳) 元町
- 戸澤 和男(84歳) 前山
- 藤島 トメ(81歳) 下町
- 花岡 徳治(82歳) 元町
- 野呂フヅエ(77歳) 前山

- 九嶋 慧巧 長男(岩脇)
- 北嶋 綾子(正人) 長女(あけぼの町)
- 中島 紗央里(敏) 長女(旭町)
- 佐藤 環(貢) 長女(材木町)
- 寺田 志保(博明) 長女(あけぼの町)
- 三人の前途を祝福いたします
- 三沢 秀雄 前野
- 菅原 祐美子 大館市
- 村上 修 掛泥
- 桜庭 祐子 大館市
- 福田 公人 幸町
- 三浦 美保子 大町
- 工藤 輝美 田中
- 大川 万里子 伊勢町
- 野村 知一 森吉町
- 野呂 富士子 前山
- 神成 雄平 小森
- 須合 みゆき 二ツ井町